

とくしまワンヘルス推進シンポジウム2023にて、 徳島県と、ワンヘルスの推進に向けた連携協定を締結

9月17日（日）、徳島グランヴィリオホテルにて、徳島県の後藤田正純知事とアース製薬の降矢良幸取締役社長補佐執行役員が参列のもと、「ワンヘルスの推進に向けた連携協定」を締結しました。

この協定は、令和5年3月に制定された「徳島県ワンヘルス推進条例」に基づき、「とくしまワンヘルス推進月間」である9月に実施されました。当日は、専門家による「ワンヘルス」をわかりやすく解説する「とくしまワンヘルス推進シンポジウム2023」も開催されました。シンポジウムでは、虫ケアステーションの展示や、MA-TビジネスセンターMA-T企画室の田畑彩生室長が参加した「実際に何をすればいいの？ワンヘルス」と題したパネルディスカッションも実施し、「ワンヘルス」の普及に努めました。

「ワンヘルス」は、人間、動物、環境の健康を一体と捉え、これらが相互に影響し合うことを認識し、持続可能な健康を実現するためのアプローチです。アース製薬としても、この「ワンヘルス」の推進に全力で取り組んでまいります。

